

ペットの飼い方のアドバイスをします！

ペットの選び方

八虫類・魚は種類によって様々で、有名なミドリガメは30年、小さなトカゲも種類によっては10年以上。小型のグッピーやテトラ類は1～3年、金魚は管理をしっかりとすれば20年くらい生きます。文鳥や十姉妹は7～8年、カナリアやセキセイインコは10年程度。九官鳥は20年ほど。大型のオウム類では30年から50年ほど生きるものもいます。ハムスターの寿命は2年ほど。ウサギやシマリスは7～10年、チンチラというネズミの仲間は平均して15歳ほど。イタチの仲間のフェレットは7～8歳程度が普通ようです。犬では、大型犬はふつう10～12歳くらいで老衰を迎える子が多いですが、逆に小型犬は寿命が長い傾向があり、最近では20歳近くまで生きる子もいます。猫では、野良猫や外に出る猫、不妊去勢措置をしていない猫は寿命が短く、室内で飼われている猫や不妊去勢をしている猫は一般に長生きします。最近では20歳以上まで生きる猫も増えていきます。ペットは家族の一員です。寿命の長い動物を飼うに当たっては、最後まで責任を持って飼えるかどうかをよく考えて飼いましょう。



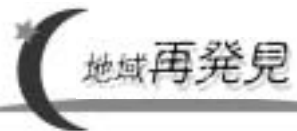
北海道動物愛護推進委員

◆問合せ 役場住民課環境生活係
☎ 2 - 2345 (内線 125・113)

頓別小学校の特色ある教育活動

「伝統ある行事」の取り組み

頓別小学校では伝統として取り組んでいる活動が多く、それは頓別地域の方々からも支持され、期待されている。それぞれの課題を持って、取り組む「総合的な学習」の発表会。体育館全体に、子どもたちがブースを作り、保護者や地域の方々が自由に子どもたちの発表を聞く。子どもたち一人ひとりの工夫や創造性が満載の生き生きとした発表活動が見られる。一昨年から復活した「地引綱」は地域の方のご協力を得て開催されている。頓別神社祭典での「うどん出店、子どもみこしの取り組み・相撲大会」もその一つである。うどん屋は、宵宮祭に開店する。高学年の取組みに位置付けられ、だしにこだわった逸品である。子どもたちは調理に腕を振るい、前売りの販売、来客への接待等自分の役割分担に責任を持って取り組んでいる。宵宮祭の催しが始まる1時間の中で、会場にきた方々のお腹と気持ちを暖かくする。地域の方々とのこうした接点は生きた関係作りにもなっており、中には、子どもたちの必死の売り込みに何食も購入してもらおう人もいる。本祭りで担ぐ「子どもみこし」では、高学年が「みこし」、低学年が「お賽銭」と担当が決まっており、頓別地区をくまなく練り歩く。お賽銭をいただいた方の家の前で元気なかけ声で家内安全、益々繁盛を祈願してひと練りをしてまわる。続いて、恒例の相撲大会である。個人戦で、男の子も女の子も一緒になって熱戦を繰り広げ、手に汗握る熱戦も多い。相撲練習は、放課後に数回でき、低学年の子は一度家に戻ってから学校に来て、高学年の子と一緒に練習に励んでいた。地域の方々には子どもたちの元気な様子や頑張りを見てもらいたい、見守ってもらいたいと思っている。





りゅうと
前田 隆斗くん
平成17年4月25日生まれ
父～博さん
母～真由美さん
住所～南3条2丁目



こうしん
下川 航慎くん
平成17年5月4日生まれ
父～欣哉さん
母～真紀さん
住所～緑ヶ丘5丁目



父から～毎日毎日元気いっぱい、お出かけが大好きだよ。これからも元気で健康に育って、楽しいことたくさん見つけてほしいな。

母から～いつも活発で時にイタズラもするけどパパとママを楽しませてくれる隆斗。少しずつ言葉の理解もできてきたネ。ご飯沢山食べて強くて思いやりのある子に育ってネ。いつも笑顔も忘れないで!!

両親から～たくさんの方に見守られ、成長した1年間だったね。人に愛され、人を大切にできる大人になってほしいです。



人の動き

—6月1日～6月30日届出分

●人口と世帯

(6月末日現在)

世帯数 2,016世帯
人口 4,532人
男 2,191人
女 2,341人

●お誕生おめでとう

- 6/10 平中 蓮人くん (南3条3丁目)
[(父・母) 克朋さん・和恵さん]
- 6/19 伊藤 悠大くん (緑ヶ丘4丁目)
[(父・母) 昭義さん・由美さん]
- 6/18 田宮 結ちゃん (北4条4丁目)
[(父・母) 一さん・真由美さん]
- 6/10 松井舞理衣ちゃん (北2条6丁目)
[(父・母) 誠さん・美由紀さん]

●ご結婚おめでとう

伊藤 昭義さん—小田切由美さん(緑ヶ丘4丁目)
菊地 岳飛さん—平井 志歩さん(北3条7丁目)

●お悔やみ申し上げます

田中 正雄さん 65歳(南1条5丁目)

6月19日、役場町長室において、春の叙勲で瑞宝単光章を受賞された、下頓別の近藤修さんへの伝達式が行われました。

近藤さんは、昭和28年に下頓別消防団員に拝命され、同39年の統合で浜頓別消防団第2分団に所属、同61年に副分団長、平成元年から5年間に分団長と41年間の永きにわたり防火・防災活動や消防活動に貢献され、消防行政に尽力されました。

瑞宝単光章

春の叙勲
受賞おめでとう
いげごます



近藤 修さん
浜頓別町字下頓別

善意ありがとうございます

○社会福祉協議会へ

坂本 末子さん 南2条1丁目
3万円

細谷 正照さん 旭ヶ丘2丁目
5万円

田中瑠美子さん 南1条5丁目
3万円

○図書館へ

佐藤 晴美さん 北1条7丁目
20冊

平井 勝子さん 北1条4丁目
22冊

阿部 誠市さん 旭ヶ丘6丁目
7冊